

平成30年度 事業計画書

特別養護老人ホーム 大慈智音園

1. <平成30年度法人ヴィジョン>

- ①経営の強化
- ②教育システムの充実とサービスの質の向上
- ③地域社会に必要とされる法人

2. <大慈智音園基本方針>

老人福祉法・介護保険法の理念及び法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」及び法人訓を基本方針として、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、入居者の居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が継続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるサービスを提供する

3. <最終目標>

心・和み・笑顔 ～私達が将来入居したい施設を目指します～

「いつでも前向き」「私はあなたで、あなたは私」「共に楽しみ、共に笑う」

- ・全ての人々の心を大切にします
- ・全ての人々の和を大切にします
- ・全ての人々が笑顔になれる場所にします

4. <ケア部門>

- ①個々の生活リズムに合わせた日常サービスの提供
 - A) 個別の生活シート（24時間シート）の記入にあたってサポートの視点の統一
 - B) ユニット10名分の生活リズムを並べ、職員の配置を検討
 - C) 研修として職員の異動を行い、システムの統一を図る
 - D) ユニットリーダー研修への参加
- ②非日常的な時間の創設
 - A) クラブ活動の定期的開催
 - B) その日、その日の状況を見て個別外出などが行える体制の構築
- ③遠藤メソッドへの取り組み

5. <経営部門>

- ①充足率の向上(目標：充足率97%)
 - A) 入居待機者上位2名の面接を常に終えておく体制の構築
 - B) 入院者の定期的面会、常態の聞き取りにより、緊急ショート等でのベッド活用がスムーズに行える体制の構築。
- ②加算取得
 - A) 介護報酬改正に伴う体制構築
 - B) 加算取得の拡大を念頭に介護職員の研修参加(認知症専門ケア加算)
- ③地域貢献事業の実施
 - A) 地域の地蔵盆へのお供え

- B) 施設周辺の清掃
- C) その他、大慈弥勒園地域貢献委員会参照

6. <<相談援助部門>>

①入居待機者の獲得と状況確認

- A) 入居相談者、見学者を申込者へ繋げるシステム構築
- B) 入居待機者として順位がついている方の定期的な状態確認

7. <<看護部門>>

<目標>

『ゲスト様が健康で穏やかな生活が送れるように支援してゆく』

①情報共有のシステム化

- A) 医務部の申し送りの開催と、内容の確定
- B) 定期的に医務部会議を開催し、課題検討、解決体制の構築

<年間業務>

月	項目	内容
4月	ゲスト定期検診	採血
6月	全職員定期検診	胸部 X 線、採血、検尿、検便、心電図、 腰椎 X 線 (CW のみ) 等
8月	ゲスト定期健診	胸部 X 線
10月	全職員	インフルエンザ予防接種
11月	ゲスト	インフルエンザ予防接種
	介護職員定期検診	胸部 X 線 採血等

8. <<理学療法科>>

<年間計画内容>

職場内訓練を活用し、介護職員へ生活リハビリへの指示・指導を実施することで、最適な介助方法、ゲストが生活を通じて自然にADLが維持・向上できる体制を構築する。

<実践目標>

①現状での日常生活レベルの把握

- A) 機能レベルに準じた生活対応の見直し
- B) ご家族への状態（個別リハビリの内容・機能面・リスク・介助方法等）報告

②個別機能訓練への取り組み

- A) 個別機能訓練計画の作成
- B) 個別機能訓練の実施
- C) 現場への生活リハビリの指示・指導

9. <<栄養科>>

①大慈厚生事業会老人部門の栄養科のレベルアップを図る

- A) 老人部門栄養科会議を開催する（年4回以上）
 - ・会議（食事行事含む）の年間スケジュールの調整・実施を行う
 - ・各施設の栄養士で、学びたい題材を選び、担当制で発表しあう
- B) 交換研修の実施
 - ・他施設の栄養士に1日密着し、他施設の業務内容について意見を出し合い、改善を図る

C) 加算類に関わる書式の見直しを行う

- ・加算要件の理解を深め、施設全体での取り組み方を他部署と連携し再構築する
- ・書式の更新を行う

D) 栄養士全員（調理師含む）による給食行事を執り行なう

- ・老人部門栄養科会議に合わせ、会場となった施設で施設栄養士全員と施設調理師全員による食事行事を行う

②レシピの整理をし、安心・安全な食事提供を行う

A) ゲストの声・検食簿の内容等を踏まえ、レシピの調整を行う

<季節行事予定>

月	行事食
4月	花見
5月	母の日
6月	父の日
7月	七夕
8月	おいしい肉の日
9月	敬老
10月	秋祭り
11月	刺身盛り合わせ 秋の味覚行事食
12月	冬至 クリスマスランチ ケーキ作り 年越し蕎麦
1月	おせち 七草粥 鏡開き(ぜんざい)
2月	節分 バレンタインデー
3月	ひな祭り 刺身盛り合わせ 餅つき

10. <<大慈智音園の特徴>>

①入浴

A) リフト浴（週2回）→家庭用の浴槽を使用し、浴槽へのまたぎができない方、寝たきりの方でもリフトを使用し安心して入浴できる

B) 一般浴（週2回）→主に自立歩行者を対象とし、家庭用の浴槽で入居前と同じように入浴できる。

☆ゲスト個々の状態に合わせた入浴形態を考案・実施する

②排泄

A) トイレ誘導→オムツ外しを積極的に行い、ゲスト個々の尿間隔に合わせた援助を行う

B) オムツ交換→定時4回交換実施。排泄アセスメントから個々の尿量に合わせてオムツの種類を決定し、個別援助を行う

☆ゲスト個々の状態に合わせて随時サービスを考案・実施する

③食事

A) リビングで食べて頂く事を基本とし、ゲスト個々の状態に応じて、ソフト食・スルー食等を提供する

B) 可能な限り入居前の食事時間、入居者の希望する時間に提供する

C) 四季を感じる行事食を実施する

④生きがい作り

A) ご家族との交流の場を提供する（家族食事会等）

B) 四季を感じる行事食を実施する

C) ゲスト対ゲストの関わりを通じ、より良い関係性の構築を図る

D) 地域との交流を促進する

⑤機能回復訓練

- A) 機能回復訓練士が、随時リハビリを行う
- B) 機能回復訓練士の指導のもと、生活リハビリを行う
- C) 生活リハビリを積極的にを行いADLの維持 向上を目指す
- D) 食事は、リビングにて食べて頂く事を基本とし、離床を促す

1 1. <<衛生>>

害虫駆除（年2回）、口腔ケア（毎食後）、寝具交換（週1回）

1 2. <<防災計画>>

月	内容
4月	消化器使用期限確認 防災マニュアル確認
5月	高圧電気点検 総合避難訓練（日中） 不審者対策
6月	災害連絡網確認 通報訓練
7月	消火訓練 災害食作成訓練
8月	図上避難訓練 消防設備点検
9月	不審者対策 災害連絡網確認
10月	消化器使用期限確認 防災マニュアル確認
11月	総合避難訓練（夜間） 通報訓練
12月	消火訓練
1月	図上避難訓練
2月	消防設備点検
3月	総合避難訓練（日中） 不審者対策 暗証番号変更

1 3. <<委員会活動等>>

	内容
委員会名	リスクマネジメント委員会（身体拘束廃止委員会）
頻度・時間等	毎月 第3月曜日 16時～17時
目的・内容等	事故発生防止のための指針に基づき、マニュアル作成・事故報告書の検討・職員研修等を検討・実施する。又、部署内で、事故検討委員会を設置し、事故の再発防止を図る。
目標等	① 事故発生原因を踏まえ、必要な介護技術標準の作成 ② 介護技術標準の確実な実施

	内容
委員会名	身体拘束廃止委員会
頻度・時間等	毎月 第3月曜日 17時～18時
目的・内容等	施設内での身体拘束にあたる事例がないかの確認と、それに対する対策を検討する。
目標等	① 身体拘束事例0件

	内容
委員会名	感染症防止対策委員会
頻度・時間等	毎月 第2火曜日 16時～18時
目的・内容等	感染症・食中毒の予防・まん延防止に関する指針に基づき、マニュアルの見直し・標準予防策・職員研修等を検討・実施する。
目標等	① 最新の感染情報を収集し、現行のマニュアルを更新する。 ② 標準予防策の手洗い・うがいの徹底を行い、感染症予防・拡大防止に努める。

	内容
委員会名	非常災害時対策委員会
頻度・時間等	毎月 第1金曜日 16時～18時
目的・内容等	非常災害時（地震、火災等）に対する防災意識向上や警戒発令時の敏速な対応等、総合的な推進を図り、被害の軽減を図る。
目標等	① いつ起こるか分からない災害に、すべての職員が、何処を見れば動く事が出来るかを把握しておける仕組みを浸透させる。

	内容
委員会名	行事・給食委員会
頻度・時間等	毎月 第2木曜日 16時～18時
目的・内容等	行事、施設全体で行う行事の計画及び実行を行う。 給食、栄養科が中心となり、各部署の食事係が食事形態等について協議する。
目標等	① ゲスト個々の栄養状態の把握に努め、摂食・嚥下に合わせた食事提供 ② 季節を感じられる食事行事の企画・実施

	内容
委員会名	看取り介護委員会
頻度・時間等	毎月 第3月曜日 16時～17時
目的・内容等	看取り介護においての、カンファレンスや知識向上を行い、理念である「当たり前のあるがままの生活、我が家のような生活」ができる様環境作りを行う。
目標等	①人生最期の時を安らかに迎えらるよう尊厳を守り本人の生き方を尊重したエンドオブライフケアを実践する。

	内容
委員会名	褥瘡防止委員会
頻度・時間等	毎月 第3月曜日 17時～18時
目的・内容等	褥瘡や表皮剥離等の原因分析及び対策を検討し、職員の資質向上を図る。
目標等	① 発生件数0件

14. 《職員会議等》

頻度	会議名			
月1回	法人運営会議	知音会議	リーダー会議	ユニット会議
	口腔機能維持管理に関わる助言会議		食事観察及びミールラウンド会議	
随時	ケアカンファレンス			

15. 《苦情処理》

各部署に担当者を明記し随時受け付け口頭・書面で上司へ報告し敏速で確実な対応を行う。

16. 《月行事・行事食予定》

月行事	頻度
パン販売	毎月2回
理髪	毎月1回
音楽レクリエーション	毎月2回
ビデオ上映会、カラオケ、嚙下体操等、ラジオ体操、ボール運動、園庭散歩	随時

17. 《年間行事・行事食予定》

月	年間行事	
	施設内行事	外出行事
4月	お花見	淡路島公園
5月	母の日 赤ちゃん先生	果物（イチゴ）狩り
6月	父の日	動物王国
7月	七夕	須磨水族園
8月	園庭花火	みなと神戸花火大会
9月	敬老の日 赤ちゃん先生	動物王国
10月	秋祭り	めんたいパーク
11月	秋の味覚パーティー	菊花展
12月	クリスマス会	新開地寄席
1月	元旦（正月料理）	初詣
2月	節分	観劇
3月	ひな祭り	須磨水族園

18. 《職員配置》ショートを含む定員80名

施設長	副施設長	生活相談員	機能回復訓練士	介護支援専門員
1名	2名	2名	1名	1名
看護職員	管理栄養士	介護職員（常勤）		
4名	1名	31名		